

「日本デー2026」(ドイツ・デュッセルドルフ) 出展報告書

イベント名	日本デー デュッセルドルフ/ NRW 2026 (Japan-Tag Düsseldorf / NRW)
日時	2026年5月23日(土)
場所	ドイツ・デュッセルドルフ ライン川周辺
主催者	デュッセルドルフ市
協賛	ノルトライン=ヴェストファーレン州 経済・産業・気候保護・エネルギー省 デュッセルドルフ日本クラブ デュッセルドルフ日本商工会議所 在デュッセルドルフ日本国総領事館 Visit Düsseldorf
参加者数	約70万人(主催者発表)
ホームページ	https://www.visitduesseldorf.de/erleben/veranstaltungen/japan-tag-duesseldorf-nrw?lang=ja

1 イベント概要

日本デーは、ドイツ・デュッセルドルフのライン川沿いを会場に行われるヨーロッパ最大級の日本文化のイベントです。2002年から始まり、コロナ禍に2回の中止を経て、今年で23回目を迎えました。当日は晴天に恵まれ、会場内にある複数のステージでは、和太鼓や日本舞踊、コスプレファッション大会や音楽ライブが行われたほか、日本語や囲碁教室、着物の着付け体験など、文化体験をはじめとした様々なブースの出展がありました。日本の地方自治体からは、デュッセルドルフ市と姉妹都市提携を結ぶ千葉県と、ノルトライン=ヴェストファーレン州と再生可能エネルギー等の分野でMoUを結ぶ福島県が出展していました。

23時からは日本人花火師による大規模な花火も打ち上げられ、会場を沸かせました。



2 当事務所ブースでの出展内容

(1) 地域の魅力発信

地方自治体から募集したポスターやパンフレットの掲示・配布等により、地域の魅力の発信を行いました。関心事項等を聞きとってそれに沿うような地域のパンフレットを見せて説明する等、来場者とのコミュニケーションを丁寧にとりながら情報提供を行いました。また、各自治体のHPやSNSアカウントの情報等をQRコードでまとめ

た事務所作成の一覧表を配布しました。多くの来場者に関心を寄せていただき、準備した資料のすべてが終了予定時刻前になくなりました。

(2) 書道

パンフレット等配布の終了後、文化体験の一環として、来場者の名前をひらがなとカタカナで筆書きする書道を行いました。その筆運びや独特の文字のかたち等に見入る方が多く、終始行列が絶えず、用意していた 200 枚の用紙がすべてなくなる盛況ぶりでした。

(3) 折り紙体験ワークショップ

同じく日本文化体験の一環として、書道コーナーと並行して折り紙体験ワークショップを実施しました。うさぎや猫といった簡単なものから手裏剣や鶴、チューリップなどやや難しいものまで、それぞれの折り方を紹介し、老若男女幅広い年代の方に参加いただき、今回は手裏剣が最も人気でした。参加者は完成した作品をみてとても嬉しそうにされていました。

(4) その他

上記のほか各都道府県の観光スポットやイベント、郷土料理のレシピなどを投稿している事務所のインスタグラムアカウント等 SNS の PR を行いました。



3 来場者の反応等

当事務所ブースの来場者は日本への旅行を計画している方が多い印象を受けました。2回目・3回目の旅行を計画しているなど、既に複数回にわたって訪日したことのある方も多く、ブースを訪れた時点で既に旅行先や体験したいアクティビティ等、方向性を決めている方も多数見受けられました。

こうした日本に関心の高い来場者の方からは、いわゆる「ゴールデンルート」と呼ばれる地域以外の観光地の情報や訪問に際しての交通手段などのアドバイス、自然・文化体験などのアクティビティに関する情報提供などを求められ、訪日ニーズの多様化がうかがえました。

地域の魅力発信と並行して、書道や折り紙といった日本文化を感じていただけるようなアクティビティも行いましたが、終始行列ができるなど、文化的側面にも高い関心を寄せている様子が見られました。今後の地域の魅力発信の取り組みとして、伝統文化・工芸などのPRにも注力することを検討したいと思います。

このようなイベントの機会等を最大限に生かし、日本への興味関心をより高めることのできるようなPRの手法等について、引き続き検討・実施してまいります。

ご意見やご要望等ございましたら、どうぞ当事務所までお寄せください。

以上